

Papaya Mango



70 回生学年主任 **丹生 憲一**

3 月 17 日 (金) 台湾学習の一環として、映画「KANO」を鑑賞しました。1931 年、日本統治時代、台湾代表として甲子園に来た**嘉儀農林高校**の物語です。「漢人・蛮人・日本人 (劇中の表現)」が一つになって、夢に向かって戦う姿、怪我をしようと、逆境に立たされようと、最後まであきらめない姿に、会場からすすり泣く声が聞こえました。「**どうやったら、きれいで大きなパイヤができるか知っているか?**」主人公のあきら君が最後の打席で、相手投手に問いかけた言葉…覚えていますか? 濱野先生が、平野君とあきら君に教えたパイヤの育て方が、この物語の一つのテーマでした。「**根に釘を打たれて、自分はもう長くはないと悟ったパイヤは、子孫を残そうと必死で立派な実を实らせようとする。釘を打たれていないパイヤも、隣の木を見て、大きな実を实らせるのがパイヤだと思ふようになる。**」高校生の皆さんにとっては、最終学年になる今こそ、3 年間の勉強・部活動の成果を大きく実らせる時なのです。大勢が単語学習を始めたなら、それに囲まれた「パイヤ」もそれを見て「常にターゲットを見ているのが柏高生」と思ふようになる。模擬試験で、半数以上が偏差値 60 を越えるようになれば「偏差値 60 以上が柏高生」と思ふようになる。(…というのは希望的観測です。)

3 月 21 日 (火) の Vocabulary Championship ではターゲット 1900 の最初の 500 語から 120 語を出題。11 人の人が 120 点満点を取りました! おめでとうございます! **Mr.K presents** という冠をつけただけあり、3 組から満点 3 人。1 組・2 組の平均点は 107 点、学年全体の平均は 92 点。115 点以上が 50 人います。その後、69 回生 (3 学年) の先生方から希望進路別講演会をしていただきましたが、その中で「英語の勉強は単語から」というお話がありました。この調子で、着実に力をつけていけば 1 年後には大きな実がなるはずです。

自分はまだまだだと思ふ人は、隣のパイヤを見習い、**きれいで大きなパイヤを实らせよう!**

<120 点満点の人たち (敬称略)> * 淡路島の名産品が賞品として贈呈されました。

足立 有紀乃	亀田 美杜	黒田 由乃	林 博斗
廣岡 里菜	勝田 幹也	芦田 瑠憂樹	板倉 徳香
細見 有李	赤田 未来	足立 陽菜	

3 月 22 日 (水) は「学年 long 集会」を持ちました。文化活動で近畿・全国レベルの活躍をした人たち、28 年度後期の生徒会役員を務めた人たちに話をしてもらいました。まずは、理科部、美術部のことばを紹介します。荒木先生「**きらびやかな美しさだけを見るのではなく、日常にある美を探してほしい。**それが描けているのが宮垣さんの受賞作。感性を磨くためには、**若い時に良い作品と出会ってほしい。**」宮垣愛那 (30 年後小磯良平賞受賞) 画伯「**お世話になってきたおじいさんとおばあさん。感謝をこめて、この二年間で二人を描きたかった。**」小西先生「理科部は、ずっと実験をやっているわけではなく、**半分遊んでいる。**雑談の中から今回のようなテーマが出てきた。**雑談は大切。**」西田尚大 (30 年後ノーベル賞受賞) 博士は「**賞をもらったのは、自分たち実験者だけではなく、部員、先生方をはじめ、みんなの支えがあったから。**」…受賞すべくして受賞された感じです。

続いて 28 年度後期生徒会役員が、8 か月間活動してきた中での想いを語ってくれました。平野萌さん「**みんなのために働くことを苦と感せず、楽しもう!**」水口友希君「**裏方の大変さを楽しめた。**今度は生徒会に協力したい。」宮部由衣さん「**生徒大会は学校をよくするために発言できる場。自分の意見を大切に!**」衣川英樹君「**挨拶は大切。**これからもみんなで心がけよう。」木村翔君「**送辞はとても良い経験になった。**みんなに感謝している。」廣岡里菜さんは 4 時間目に行われた立会演説会で 2 期連続の生徒会長に出馬しました。「**120 年の伝統を大切にしながら、あたらしい歴史を積み上げていきたい。**」と力強く語ってくれています。

2 学年 (3 年生 0 学期) が終わりました。次は 4 月 10 日に元気な顔を見せてください。

…あ、漫才忘れていた…「お母さん、お母さん、晩御飯何? お父さんも一緒に食べる?」「パパ・イヤ〜」



荒木先生講評



ボキャブラ表彰式



満を持して…漫才!



立会演説会

Hokuto in Kent☆ No.7

Mar. 21, 2017

みなさん、お久しぶりです。どうも橘です。

僕のいるワシントン州では毎日のように雨が降っています。雨が多いということでも有名ですが、ここまで雨が多いのにはびっくりしました。今のところ3週間で青空を見たのは1、2回です。天気のせいでうつ病になる人もいそうですね。早く暖かくなってほしいです。

さて、雨でテンションが下がり気味ですが、一気にテンションが上がる出来事がありました。3月23日から1週間、大阪の北野高校から数人の生徒が、海外研修で僕のいるケントウッド高校を訪問するそうです。こちらで日本人に会う機会は割と多いですが、そのほとんどがアメリカで育ち、日本語を話せないのになかなか日本語を話す機会はありません。なので、久しぶりに日本語でペラペラ話せそうです。でもあまり日本語で話しすぎると彼らも来た意味がなくなってしまうので、そこは興奮する気持ちを抑えて接したいと思います。そして彼らの訪問する時期に合わせて、24日の放課後にCherry Blossom Festival (桜祭り) というイベントが近くのケントレイク高校で開かれます。全校生が参加するわけではなく、行きたい人はチケットを買って参加します。大人や高校生ではない人でも参加することができます。ケントにはケントウッド、ケントレイク、ケントリッジ、ケントメリディアンの4つの高校があり、それぞれの高校がそのお祭りに合わせて日本の高校から来た生徒をホストします。そして日本の生徒たちは、そのお祭りでダンスや習字のパフォーマンスをしたりするそうです。またケントの各高校の「ジャパクラブ」から屋台や出し物、ブースがあります。僕の高校では、お手製のプリクラブースや日本の県を紹介する展示物、そして書道体験ブースを出す予定です。書道体験の企画では、もちろん僕しか書道をまともにしたことがなく、みんなが僕のことをホクト先生と呼ぶので気分がとてもいいです。(笑) またお祭りの様子をアップしたいと思います。

そして前回言っていたとおり、野球部のトライアウトがありました。結果から言うと僕はJV (2軍) に入ることになりました。Varsity (1軍) とJVは別行動で、JVはJVで試合があるのでそれはよかったのですが、やっぱりVarsityに入りたかったです…。トライアウトでは守備を最初に見られて、なかなかの出来でしたが、得意のバッティングでこけました。そしてバッティングの次はピッチングでした。僕は最後にエントリーをしたので、みんなが終わった後、見られている中でのピッチングでとても緊張しました。そして1球目で81マイル (約130キロ) を記録しました。自分でも久しぶりに投げたのでびっくりしました。そして次に変化球を投げてみると言われたので、ダメもとでフォーク (打者の手元で落ちる球) を投げてみると、割とすごい落差で落ちてみんなから歓声があがりました。(笑)なので、僕は投手枠に入れられてしまいました。JVに入りましたが、チームメイトはいい子たちで放課後に野球をするのが毎日楽しみです! これからも楽しんでプレイしたいと思います!! それではまた。

